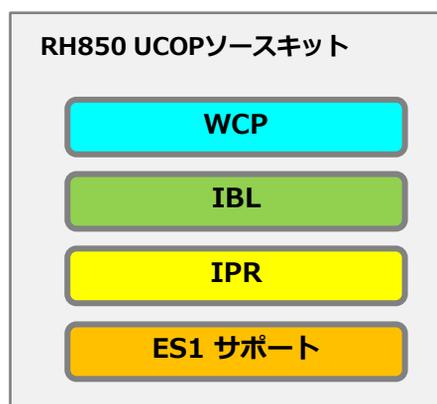


RH850 CAN Flash プログラマ バンドル キャンペーン 25% OFF



RH850 CAN Flash プログラミング UCOPソースコードと NETIMPRESS air をバンドルした初期導入キャンペーンキット

CAN Flash プログラミングを実現するためのMCU側ソースコードと、CANプログラミングハードウェア
NETIMPRESS air をバンドルした初期導入キャンペーンキットです。
期間限定・特別価格でのご提供です、この機会に是非ご導入ください。



RH850 UCOPソースキット

RH850 UCOPソースキット

- ・ IPR:ターゲットシステム初期化ルーチン(サンプル)
- ・ IBL:ブートローダー (WCPをマイコンRAMにローディング)
- ・ WCP:Flashプログラミング制御ソフト
- ・ ES1サポート (TEL/Email 導入サポート1か月+技術打合せ1回)

NETIMPRESS air



NETIMPRESS air UCOP CANプログラマ キット

- ・ AF930:NETIMPRESS air 本体
- ・ FX900/4G : 専用SDカード 4GB
- ・ NAPYDC839G : UCOP CAN プログラミングライセンス
- ・ AZ915 : CANプローブケーブル

バンドル初期導入キャンペーン : ¥498,000 (税別)

※通常価格 : ¥663,000

キャンペーン期間 : 2018年3月末納品分まで

提供条件 :

バンドルキットはUCOP+NETIMPRESS air の環境で初めて導入するお客様が対象です。
NETIMPRESS air 単体の増設の場合は、本キャンペーンは適用されません。

お問い合わせはこちら

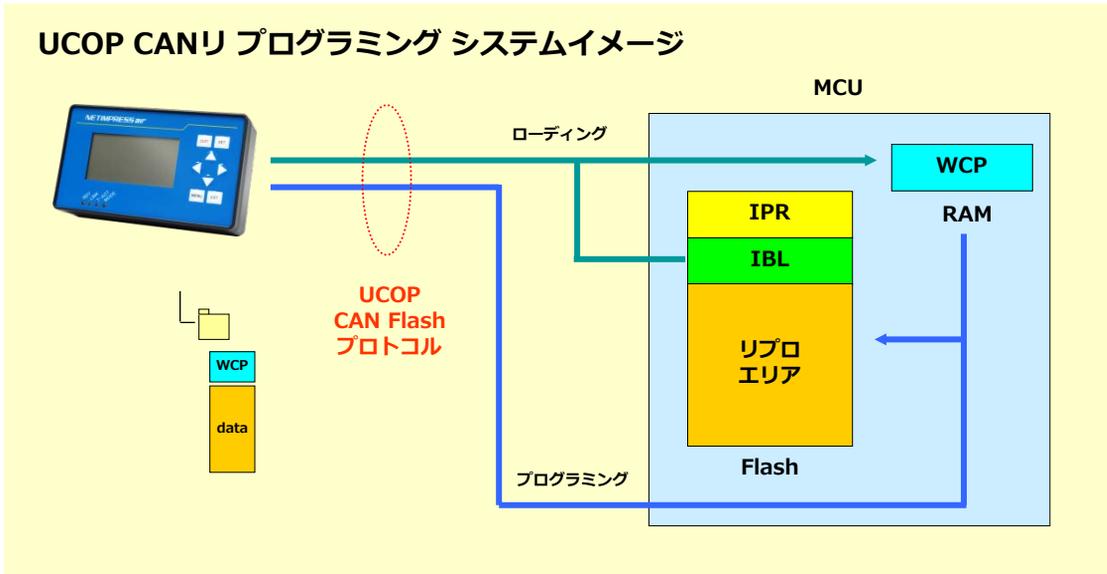
UCOP CAN プログラミング システムの基本構成

UCOP は、CAN Flash プログラミングを実現するためのシステム総称です。

定義体(NAPYDC839G)でECUとのCAN Flash プログラミング プロトコルを定義しています。

ECU側の処理は搭載されるマイコンにより異なります。

差分については IPR/IBL/WCP といった組込み用のソースコードを個別にご提供しています。



UCOP の特長

UCOP はCAN Flash プログラミングに特化したパッケージシステムなので、簡単に導入できます。Flash プログラミングに最適化されたプロトコルで、高速にFlash プログラミングを実行できます。CAN リプログラミングには3つのエントリーモードを有し、お客様の環境に合わせて導入できます。

【Entry mode】

- (1) Normal Entry : UCOPのブート部のみがMCUに存在し、リプログ要求待ちでループ
- (2) User Entry : ユーザーアプリ上でリプログ要求待ち、リプログ要求後ブートへJUMP
- (3) Rescue Entry : CAN H/L以外にECU電源をモニターし、ECU電源ONで強制的にツールからリプログモードへ移行させます。
アプリにリプログ受付処理を入れない場合や、アプリが暴走したときの救済処理に有効です。

また、UCOPはOEM依存の無い汎用プロトコルなので、ECU生産ラインでのCANプログラミングに最適です。

プロトコル依存がなく、かつ、高速プログラミングの実現には、UCOPをご検討ください。

お問い合わせはこちら